

# 【しなやかに生きる～折れない心を育む次世代ビジネスリーダー塾】

## 1. 受講対象

5年以内に管理職として組織を引っ張ってほしいと思う人財、会社が投資しても良いと思える人財であること  
周囲との信頼関係構築力に優れ、働きかけ力・推進力をもつ存在であること、またその可能性をもった方  
リーダーとして自分自身の役割が明確でなく、マネジメントや部下育成について自信が持てない方

## 2. 目的

- ・変化の時代に対応できるリーダーとしてのタフなマインドと柔軟な思考・考え方を身につける
- ・様々なタイプの部下・人財との適切な関係構築に役立つ、コミュニケーションスキルを学ぶ

## 3. ゴール

- ・自分自身がなりたいと思う理想の管理職像とその言動を明確にイメージでき、言語化できている状態
- ・組織から求められる役割に応えるために意識して高めたい自己の強みと課題が明確になっている
- ・理論だけでなく実践から得るより良い習慣がより良い環境を創ることを体験から学んでいる

## 4. 受講により得られる具体的な効果の例

例) ビジネススキル

- ・短時間で伝えたいことが伝わるスピーチができるようになる（テンプレート活用によるトレーニング）
- ・同時進行する複数タスクについて優先順位付けの判断軸が明確になり、意思決定スピードが速くなる
- ・あらゆる問題に対し、事実と感情、主観・客観の切り分けができ、冷静に対処できるようになる

例) コミュニケーション

- ・相手のタイプに合わせたコミュニケーションを意識できるようになり絆や信頼関係を深めることができる
- ・自分も相手も尊重できるコミュニケーションにより本音を言い合える風通しの良い職場創りが可能
- ・小さな習慣を変える癖づけから自身の成長プロセスが実感でき、人財育成に活かせるようになる

例) メンタル面

- ・気分が沈むことがあっても意図的に感情をコントロールするいくつかの方法を試すことができるようになる
- ・上司と部下の板挟みによるストレスから脱却し、双方を結ぶ橋渡し役として能動的に動けるようになる
- ・同じ事実でも多角的に捉えられるようになりトライ&アップの精神でチャレンジし続けることができる

## 5. 受講することにより考えられるリスクの例

- ・研修受講後のキャリアプランが描けない場合、逆に成長停滞のリスクがある（虚脱感による手抜き、など）  
⇒ 人事・事務局・支援側として、受講者への今後の期待値を明確にすること、中長期的予測を示すことを推奨します
- ・部下本来の能力を信じ切ることができない場合、研修に集中できず十分な成果が得られない可能性あり  
⇒ 半径10m以内の同僚、上司、部下に受講者の業務内容への理解とサポートを十分促し、信じることが重要です
- ・周囲との十分な情報共有がされない場合、本人のみ「過剰スペック」となり学んだことを活かさない  
⇒ 研修での学びと今後どのように活かしたいか？を伝え、周囲からのフィードバックを受けるとより効果的です

## 6. プログラム（全8回）※詳細、次ページ以降参照

<付帯サービス：リマインド及び内省促進のためのサポートメニュー>

- ①共同掲示板にて Good & New コメントをアップする/Daily（チャットワーク/line/他アプリ）
- ②自己内省シートの活用（月毎のアクションプランに対し、実践状況を記入⇒毎回の実践報告&FBし合う）
- ③毎月または隔月にて受講者より提供されたテーマ（自社課題など）について協議する（ワールドカフェ形式）